

## ■一般目標 (GIO)

歯科技工士国家試験に対応することを目的とし、基礎的な知識を修得するために歯科技工士国家試験出題範囲における項目の問題に対する理解を深める。

## ■到達目標 (SB0s)

- ・口腔顎顔面解剖学の知識を整理し総合的に理解できる。
- ・顎口腔機能学の知識を整理し総合的に理解できる。
- ・矯正歯科技工学の知識を整理し総合的に理解できる。
- ・小児歯科技工学の知識を整理し総合的に理解できる。

- 教科書：(教1) 最新歯科技工士教本 口腔顎顔面解剖学 (医歯薬出版)  
 (教2) 最新歯科技工士教本 顎口腔機能学 (医歯薬出版)  
 (教3) 最新歯科技工士教本 矯正歯科技工学 (医歯薬出版)  
 (教4) 最新歯科技工士教本 小児歯科技工学 (医歯薬出版)

## ■参考資料：プリント配付

- 授業時間：水曜日 18:00～18:45 口腔顎顔面解剖学 (10回) 4月9日, 4月23日, 5月7日, 5月21日, 6月4日, 6月18日, 7月2日, 7月16日, 7月30日, 8月6日  
 水曜日 18:00～18:45 顎口腔機能学 (8回) 4月16日, 4月30日, 5月14日, 5月28日, 6月11日, 6月25日, 7月9日, 7月23日  
 金曜日 18:00～18:45 矯正歯科技工学 (6回) 4月18日, 5月2日, 5月16日, 5月30日, 6月13日, 6月27日  
 金曜日 18:00～18:45 小児歯科技工学 (6回) 4月11日, 4月25日, 5月9日, 5月23日, 6月6日, 6月20日

- オフィスアワー：山崎 司 (yamazaki.tsukasa@nihon-u.ac.jp) 水曜日・17:00～17:45

- 成績評価：歯科技工学演習は定期試験 (80%) に中間試験 (20%) を加味し評価する。定期試験は、口腔顎顔面解剖学 (32%), 顎口腔機能学 (28%), 矯正歯科技工学 (20%), 小児歯科技工学 (20%) の配分で出題する。定期試験 (80%) と中間試験 (20%) を加味し、合格基準を総合得点率 60%以上とする。

- 注意事項：定期試験と中間試験を加味し評価する。

- 授業方法：歯科技工士国家試験形式の演習問題を行う。解説を行いフィードバックする。

- 準備学習：事前に教科書で講義項目を確認しておくこと。

- 準備学習時間：予習と復習それぞれに講義時間と同等の時間を充てること。

- 実務経験：担当教員：日本大学歯学部付属歯科病院診療科での経験および研究等で得られた知見を踏まえ歯科技工士国家試験に対応した基礎的知識を身につける場を提供したい。

- 関連教科：基礎分野, 専門基礎分野, 専門分野のすべての教科

## ■予定表：

| 授業日・担当者            | 講義項目                             | 学修到達目標                                |
|--------------------|----------------------------------|---------------------------------------|
| 第1回 4月9日<br>木内 香   | 口腔顎顔面解剖学国家試験演習<br>(教1) pp. 2-22  | ・口腔顎顔面解剖学の演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得できる。 |
| 第2回 4月11日<br>高森 一乗 | 小児歯科技工学国家試験演習<br>(教4) pp. 6-33   | ・小児歯科技工学の演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得できる   |
| 第3回 4月16日<br>秋田 大輔 | 顎口腔機能学国家試験演習<br>(教2) pp. 1-11    | ・顎口腔機能学の演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得できる。   |
| 第4回 4月18日<br>納村 泰弘 | 矯正歯科技工学国家試験演習<br>(教3) pp. 3-24   | ・矯正歯科技工学の演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得できる。  |
| 第5回 4月23日<br>木内 香  | 口腔顎顔面解剖学国家試験演習<br>(教1) pp. 23-72 | ・口腔顎顔面解剖学の演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得できる。 |

| 授業日・担当者             | 講義項目                                   | 学修到達目標                                                                           |
|---------------------|----------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------|
| 第6回 4月25日<br>高森 一乗  | 小児歯科技工学国家試験演習<br>(教4)pp. 6-37          | ・小児歯科技工学の演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得できる。                                             |
| 第7回 4月30日<br>秋田 大輔  | 顎口腔機能学国家試験演習<br>(教2)pp. 13-18          | ・顎口腔機能学の演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得できる。                                              |
| 第8回 5月2日<br>納村 泰弘   | 矯正歯科技工学国家試験演習<br>(教3)pp. 25-45         | ・矯正歯科技工学の演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得できる。                                             |
| 第9回 5月7日<br>木内 香    | 口腔顎顔面解剖学国家試験演習<br>(教1)pp. 73-78        | ・口腔顎顔面解剖学の演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得できる。                                            |
| 第10回 5月9日<br>高森 一乗  | 小児歯科技工学国家試験演習<br>(教4)pp. 38-60         | ・小児歯科技工学の演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得できる。                                             |
| 第11回 5月14日<br>秋田 大輔 | 顎口腔機能学国家試験演習<br>(教2)pp. 19-22          | ・顎口腔機能学の演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得できる。                                              |
| 第12回 5月16日<br>納村 泰弘 | 矯正歯科技工学国家試験演習<br>(教3)pp. 46-54         | ・矯正歯科技工学の演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得できる。                                             |
| 第13回 5月21日<br>木内 香  | 口腔顎顔面解剖学国家試験演習<br>(教1)pp. 79-91        | ・口腔顎顔面解剖学の演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得できる。                                            |
| 第14回 5月23日<br>高森 一乗 | 小児歯科技工学国家試験演習<br>(教4)pp. 61-80         | ・小児歯科技工学の演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得できる。                                             |
| 第15回 5月28日<br>秋田 大輔 | 顎口腔機能学国家試験演習<br>(教2)pp. 23-33          | ・顎口腔機能学の演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得できる。                                              |
| 第16回 5月30日<br>納村 泰弘 | 矯正歯科技工学国家試験演習<br>(教3)pp. 55-62         | ・矯正歯科技工学の演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得できる。                                             |
| 第17回 6月4日<br>木内 香   | 口腔顎顔面解剖学国家試験演習<br>(教1)pp. 92-101       | ・口腔顎顔面解剖学の演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得できる。                                            |
| 第18回 6月6日<br>高森 一乗  | 小児歯科技工学国家試験演習<br>(教4)pp. 1-80          | ・小児歯科技工学の演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得できる。                                             |
| 第19回 6月11日<br>秋田 大輔 | 顎口腔機能学国家試験演習<br>(教2)pp. 23-33          | ・顎口腔機能学の演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得できる。                                              |
| 第20回 6月13日<br>納村 泰弘 | 矯正歯科技工学国家試験演習<br>(教3)pp. 62-76         | ・矯正歯科技工学の演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得できる。                                             |
| 第21回 6月18日<br>木内 香  | 口腔顎顔面解剖学国家試験演習<br>(教1)pp. 102-109      | ・口腔顎顔面解剖学の演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得できる。                                            |
| 第22回 6月20日<br>高森 一乗 | 小児歯科技工学国家試験演習<br>(教4)<br>確認試験          | ・小児歯科技工学の演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得できる。<br>・令和6年度歯科技工士国家試験問題に解答し、内容の理解度を自分自身で確認できる。 |
| 第23回 6月25日<br>秋田 大輔 | 顎口腔機能学国家試験演習<br>(教2)pp. 35-46          | ・顎口腔機能学の演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得できる。                                              |
| 第24回 6月27日<br>納村 泰弘 | 矯正歯科技工学国家試験演習<br>(教3)pp. 62-76<br>確認試験 | ・矯正歯科技工学の演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得できる。<br>・令和6年度歯科技工士国家試験問題に解答し、内容の理解度を自分自身で確認できる。 |
| 第25回 7月2日<br>木内 香   | 口腔顎顔面解剖学国家試験演習<br>(教1)pp. 2-109        | ・口腔顎顔面解剖学の演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得できる。                                            |

| 授業日・担当者             | 講義項目                                  | 学修到達目標                                                                            |
|---------------------|---------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------|
| 第26回 7月9日<br>秋田 大輔  | 顎口腔機能学国家試験演習<br>(教2)pp. 35-46         | ・顎口腔機能学の演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得できる。                                               |
| 第27回 7月16日<br>木内 香  | 口腔顎顔面解剖学国家試験演習<br>(教1)pp. 2-109       | ・口腔顎顔面解剖学の演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得できる。                                             |
| 第28回 7月23日<br>秋田 大輔 | 顎口腔機能学国家試験演習<br>(教2)pp. 47-55<br>確認試験 | ・顎口腔機能学の演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得できる。<br>・令和6年度歯科技工士国家試験問題に解答し、内容の理解度を自分自身で確認できる。   |
| 第29回 7月30日<br>木内 香  | 口腔顎顔面解剖学国家試験演習<br>(教1)pp. 110-135     | ・口腔顎顔面解剖学の演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得できる。                                             |
| 第30回 8月6日<br>木内 香   | 口腔顎顔面解剖学国家試験演習<br>(教1)<br>確認試験        | ・口腔顎顔面解剖学の演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得できる。<br>・令和6年度歯科技工士国家試験問題に解答し、内容の理解度を自分自身で確認できる。 |